

市議会

\ 伊勢崎のさがわかる /

いせさき

第4回
定例会

No.69

2018.10.16

平成29年度の決算認定についてなど50議案を可決



- | | |
|--------------|-------------|
| 2 定例会の概要 | 12 常任委員会審査 |
| 2 主な議案の概要 | 13 特別委員会調査 |
| 3 一般質問 | 14 議案等の議決結果 |
| 10 決算特別委員会審査 | 16 各種お知らせ |

境御嶽山自然の森公園

第4回
定例会の概要

8月31日～9月28日

市長から提出された議案 49件

- 決算認定 13件
- 補正予算 4件
- 条例関係 3件
- 人事案件 2件
- その他 27件

議員から提出された議案 1件

●8月31日 本会議

- ・会期決定(9月28日までの29日間)
- ・会議録署名議員の指名
- ・市長提出議案(訴えの提起についての専決処分承認についての1件)を承認

- ・市長提出議案の提案理由の説明(平成29年度伊勢崎市一般会計歳入歳出決算認定についてなど13件)

●9月5日 本会議

- ・決算議案に対する質疑
- ・決算特別委員会を設置
- ・決算特別委員会に議案の審査を付託
- ・決算特別委員会の委員を選任

決算特別委員会

- ・委員長、副委員長の互選

●9月6日 本会議

- ・一般質問(質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)

●9月7日 本会議

- ・一般質問(質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)
- 9月11日・12日 決算特別委員会
- ・議案の審査 13件

●9月14日 本会議

- ・市長提出議案の提案理由の説明(伊勢崎市議会議員及び伊勢崎市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例案など32件)
- ・議案に対する質疑
- ・所管の常任委員会に議案の審査を付託

●9月18日 総務委員会

- ・議案の審査 6件

●9月19日 文教福祉委員会

- ・議案の審査 14件

●9月20日 経済市民委員会

- ・議案の審査 8件

●9月21日 建設水道委員会

- ・議案の審査 4件

●9月28日 本会議

- ・所管事務調査
- ・決算特別委員会の委員長から審査結果の報告
- ・常任委員会の委員長から審査結果の報告
- ・市長提出議案の提案理由の説明(和解及び損害賠償の額を定めることについてなど3件)
- ・議案等の審議(結果は14・15ページに記載しています)

問 政策条例策定についての市の考えは

答 意義のある取り組みと認識しています

条例制定について

問 本市の条例の数は。

答 平成17年1月1日の市町村合併の日 に公布した条例を除いてその後 に制定し、現存する条例の数は、113 条例です。

問 条例を制定することにより、慣例や常識を改変し、現状を変えていく政策を作ることが可能であるが、市独自の政策条例制定数は。

答 環境問題や子育て支援などの行政課題及び市民ニーズに対応するために、本市が制定している政策条例は、伊勢崎 市土砂等の埋立て等の規制に関する条例、伊勢崎 市空家等対策条例、伊勢崎 市ひとり親家庭等小学校入学準備金 条例などで、公の施設の設置条例、基 金の設置条例など一定のものを除き24 条例です。

なお、この政策条例の中には、議員の皆さんからよりよい伊勢崎市をつくるために平成29年6月定例会において議員提出議案として提出された、伊勢崎 市手話言語条例も含まれています。

問 執行権を持つ首長と決定権・審議権を持つ議会の二元代表の双方が、ともに政策立案能力に磨きをかけて機関として競争していくのが民主主義の土

台だと思うが、政策条例策定について市の考えは。

答 本市では、当面の政策課題や特定の行政分野の課題解決に向け、政策条例を策定しています。また、議員による政策条例の提案については、より市民の皆様に近い議員という立場を生かして長期的な展望に立ち、かつ、地域全体を俯瞰して、多様化、複雑化する市民ニーズや地域固有の課題を反映させることができる意義のある取り組みであると認識しています。今後ともに、豊かな市民生活の実現を目指し、お互いがそれぞれの機能や役割を果たすことを通じ、よりよい関係性を築いていきたいと考えています。

その他の質問

- 体育館へのエアコン導入について
- 基準不適合ブロック塀対策について



条例策定で豊かな市民生活の実現を

- ・議員提出議案(群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書案の1件)を可決

主な議案の概要

平成30年度伊勢崎市一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ6億2919万8000円を追加し、その総額を751億2919万8000円とするものです。内容は、強い農業づくり交付金の採択による園芸振興対策事業の増額、社会資本整備総合交付金の内示に伴う都市計画道路3・3・3号道路改良事業の増額、生活道路整備事業の増額等が主なものです。

伊勢崎市文化会館長寿命化改修工事請負契約の締結について

- 工事場所 伊勢崎市文化会館
- 請負代金額 13億5324万円
- 受注者 柏井建設・小島建設・岩瀬工務店伊勢崎市文化会館長寿命化改修工事特定建設工事共同企業体
- 市道(伊)225号線(競運橋)橋梁補修工事(長寿命化修繕計画事業)請負契約の締結について
- 工事場所 上泉町外地内
- 請負代金額 1億4785万2000円
- 受注者 島久建設株式会社
- 高規格救急自動車の取得について
- 数量 1台
- 取得予定価格 3625万5600円
- 契約の相手方 群馬日産自動車株式会社伊勢崎連取店

公の施設の指定管理者の指定について

施設	指定管理者
伊勢崎市青少年育成センター	公益財団法人 伊勢崎市公共施設管理公社
伊勢崎市文化会館	
伊勢崎市境総合文化センター	
伊勢崎市華蔵寺公園遊園地	
伊勢崎市民プラザ	
伊勢崎市児童センター	社会福祉法人 伊勢崎市社会福祉協議会
伊勢崎市境児童センター	
伊勢崎市ふくしプラザ	
伊勢崎市ふれあいセンター	
伊勢崎市みやまセンター	
伊勢崎市高齢者生きがいセンター	伊勢崎市福島町区
伊勢崎市境社会福祉センター	
伊勢崎市境地域福祉センター	
伊勢崎市ちびっこセンター	社会福祉法人 伊勢崎市愛のはぐるま会
伊勢崎市福祉作業所	
伊勢崎市桑の実福祉作業所	社会福祉法人 桑の実福祉会

指定期間は、平成31年4月1日から平成36年3月31日まで

問 既存集落を居住誘導区域にする考えは

答 適正な土地利用の誘導を進めていきます

100年を見据えた伊勢崎市のまちづくりについて

問 伊勢崎市立地適正化計画において、居住誘導区域を、3メートルを超える洪水浸水想定区域に設定しているのはなぜか。

答 本市の中央部を広瀬川等が貫流していることから、居住誘導区域の広範囲が総合防災マップの洪水浸水想定区域に指定されています。しかし、これらの区域は、既に都市基盤整備が進み、人口及び都市機能の集積が進んでいることから、これまでの整備効果を生かすため、水防体制の強化などの防災対策を講じて安全性を高めることを前提として、居住誘導区域に設定しています。

問 計画では、居住誘導区域以外の既存集落の自然消滅につながるのではなく、いかと思うが市の考えは。

答 居住誘導区域に含まれない既存集落については、単独で日常生活圏が形成される基幹的な集落を中心に、伊勢崎市都市計画マスタープランにおける都市づくりの方針を踏まえるとともに、県が定める人口減少下における土地利用ガイドラインに基づく取り組みにより、一定の人口を確保し、まちのまとまりを維持していきたいと考えていま



田島弥平旧宅

その他の質問

- 長時間労働は正について
- 境ふれあいパークの活用について
- 境消防署の整備について



問 不法投棄等に対するマナー向上の考え方は

答 清潔できれいなまちづくりの推進が重要です

エコ・環境に対する本市の取り組みについて

問 ごみステーションによっては、ポイ捨てされやすい場所や管理しにくい場所があるが、設置場所の考え方は。

答 ごみステーションの設置及び管理は、行政区に行つていただいております。現在設置されているごみステーションを利用していただくことが適切と考えています。ごみ出しルールが守られず、相談等が寄せられるごみステーションについては、環境指導員や行政区役員の皆様と協議し、ルールを守ってもらうための啓発看板の設置やチラシの回覧など随時対応に努めています。また、本来利用すべき住民以外の方がごみを捨てやすい環境にあるごみステーションは、行政区の皆様との再協議において生活道路沿い等へ移動する提案をし、改善が図られた事例があります。

問 本市における4R、「発生抑制のリフューズ、排出抑制のリデュース、再利用のリユース、再生利用のリサイクル」に対する考え方は。

答 本市では、一般廃棄物ごみ処理基本計画の基本方針で4Rを掲げ、推進しています。主な施策として、ごみの削減とリユース意識の向上を図るためのリユース食器の無料貸し出し事業、

問 納税通知書の交付時期の改善は

答 早く交付できるよう検討していきます

国民健康保険税納税通知書の交付時期について

問 国民健康保険税納税通知書の交付から納期限までの日数が短く、納付の準備ができない場合もあるため早急に改善すべきだが、市長の御見解は。

答 7月末日に納期限を迎える納付書を含む納税通知書の作成にあたっては、6月末日までの所得及び資格情報を国民健康保険税賦課システムに取り込んだ後、業者委託により納税通知書の印刷を行っており、テスト印刷や本市に転入された方その他市町村での所得及び資格異動情報確認できたものの差し替え作業等を行うため、発送までに一定の期間を要しています。大幅な短縮は難しいところですが、処理作業スケジュールの見直しにより少しでも早く交付できるよう検討していきます。

特殊詐欺被害防止のための電話録音装置貸し出し事業の導入について

問 本市の特殊詐欺の被害実態は。

答 伊勢崎警察署管内の過去3年間の被害の件数及び総額は、平成27年度が33件で約1億981万円、平成28年度が35件で約9469万円、昨年度が37件で約6321万円と減少しているものの被害件数は微増しており、依然高水準で推移していることです。ま



伊勢崎クラブ 宮田 芳典

ごみの出し方や分け方等を簡単に確認できるアプリ「さんあーる」の運用、事業者から排出される食べ残し等の削減を図るための食品ロス削減協力店認定制度を開始しています。また、10月1日には、再資源化が可能な資源物をごみ集積所から持ち去る行為を規制する規定を加えた伊勢崎市廃棄物の処理及び清掃に関する条例が施行されます。

問 ポイ捨て、不法投棄等に対するマナー向上の考え方は。

答 市民の皆様と健康で快適な生活環境を確保するためには、ポイ捨てや不法投棄等をなくし、清潔できれいなまちづくりを推進することが重要です。

その他の質問

●空き家対策について

●空き店舗対策について



まちの美しさを護るため資源の分別を

問 児童・生徒の学びの場としての活用は

答 郷土の昔の暮らしを学ぶ機会に利用

赤堀歴史民俗資料館のさらなる活用について

問 資料館を訪れている人の傾向は。

答 小学校の学習をはじめ、歴史に興味のある中高年者及び研究者等が大半を占めています。近年では、グループホームやデイサービス利用者の方々が来館するようになりました。

問 市内の児童・生徒の学びの場としての活用は。

答 小学校3年生の社会科で郷土の昔の暮らしを学ぶ機会があり、この授業の副読本に資料館所蔵品が掲載されており、実物を見学するため複数の学校が利用しています。昨年度は、ふるさと学習として郷土の歴史や文化を学ぶため、赤堀小学校、境采女小学校及び坂東小学校など6校が来館しました。

問 地域の人々が資料館をサポートできるような体制づくりの考えは。

答 各種団体に御協力していただき、企画展や講座、イベントなどを開催しています。昨年度は、古文書読み下しボランティア養成として古文書講座を開催し、講座終了後、受講者により研究団体が発足しています。このような団体や、これまで御協力いただいているボランティア団体との連携を深め、



伊勢崎クラブ 須永 聡

資料館を支える人材の養成及び確保に努めていきます。

問 本市の収蔵美術品等を展示する美術館の機能を併せ持つなど、今後の資料館の使命及び役割についての考えは。

答 教育芸術及び文化の発展に寄与することが使命であり、郷土資料の保存と伊勢崎の歴史や民俗を多くの方に分かりやすく学んでいただく場を提供していくことが役割であると考えています。今後も創意工夫を行い、さらなる魅力を発信できるよう努力していきます。

その他の質問

●地域スポーツコミッションについて

●安全確保に向けた道路側溝等のふたかけについて



貴重な埴輪がある赤堀歴史民俗資料館

問 特別支援学級における教材の考え方は

答 効果的に学習できる教材を整備します

特別支援学級について

問 児童・生徒の個性により、教育していく上で、必要となる教材は違ってくると思うが、特別支援学級における教材の考え方は。

答 文部科学省が策定した教材整備指針を踏まえ、特別支援教育を推進していくために、効果的に学習できる教材を整備しています。具体的には、言語指導用カードや、ソーシャルスキルトレーニング用のパズル、発想力や言語力を伸ばすデジタル教材や音声教材、それらを使う際に必要な視聴覚機器を整備しています。

問 緊急時に特別支援教室から職員室や各教室に連絡を取るためのインターホンの設置状況及び今後の考えは。

答 本市の小学校23校中16校、中学校11校中7校でインターホンが全教室に設置済みとなっており、平均的な整備費用は、1校当たり約920万円となっています。

問 今後は、学校全体の施設整備の優先順位を踏まえて、検討していきます。



電話録音装置の貸し出し事業導入を

ブロック塀について

問 ブロック塀の安全確認及び早急な対策が望まれる中、市所有以外のブロック塀については、所有者及び責任者の問題や予算の問題もあり対応が困難と考えられるが、対応状況は。

答 地区会議所を含む個人所有のブロック塀の維持管理は、所有者責任が基本ですが、本市が、所有者等からの問い合わせに応じて行う現地調査の結果、危険性が確認された場合には、所有者に対し適切な措置をとるよう指導を優先的に実施しています。行政区における会議所のブロック塀については、今後も、区長と協議しながら、どういったことができるかについても検討したいと考えています。

その他の質問

●暑さ対策について



特性に応じて必要な支援を



問 伊勢崎地方卸売市場活用のビジョンは

答 豊かな市民生活に寄与するよう検討を進める



伊勢崎クラブ
細谷 泰治

伊勢崎地方卸売市場の今後について

問 流通環境が変化し、卸売市場はその規模や使い方、運営形態等々について現状ありきではなくなってきたており、伊勢崎地方卸売市場活用のビジョンを示す必要があると考えるが、所有者としての市の見解は。

答 伊勢崎地方卸売市場は、市内のみならず周辺地域の皆さんに生鮮食料品を供給するための重要な流通拠点となつていきますので、今後も安心で安全な食料品が市民の皆さんに供給されるよう、安定的な運営が行われることが必要であると考えています。今後は、市場のさらなる活性化を図ることにより、豊かな市民生活に寄与する施設となるよう検討を進めていきます。

問 持続可能で市の長期的な財政にもよい影響を与える、「あるべき卸売市場」をつくっていくかなければならないと考えるが、今後の検討内容は。

答 今後も安全に使用するために早急に耐震診断を実施し、その結果に基づき株式会社伊勢崎地方卸売市場と協議するとともに、敷地のさらなる有効活用や市場の活性化についても、協議、検討を進めていきます。

防災・減災のための取り組み状況につ



伊勢崎地方卸売市場

その他の質問

●環境対策について

問 総合防災マップの外国語版作成の考えは。

答 ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語及び英語に翻訳したマップの作成を前向きに検討していきます。

耕作放棄地について

問 見た目にも悪く、さまざまな弊害をもたらす耕作放棄地の現状及び市内全域の農地面積との割合は。

答 耕作放棄地の面積は、平成28年度が約34・3ヘクタール、昨年度が約31・7ヘクタールです。また、市内全域の農地面積との割合は、平成27年度の農林業センサスから算出すると、平成28年度は約0・99％、昨年度は約0・92％となっています。

問 耕作放棄地の解消に向けた今後の取り組みは。

答 農業委員会と連携し、現地調査や所有者からの聞き取り調査を行い、遊休農地を把握し担い手へ集積することにより、耕作放棄地の発生防止及び解消に努めていきます。

また、東地区では、地区農業者で組織するあずま農地お助け組合が、遊休農地の解消及び荒廃防止を目的に所有者に代わり耕うん作業等を行っており、本年5月には、赤堀農地守り隊組合が設立され、赤堀地区でも同様の取り組みを始めています。これらの団体の運営や利用権設定等により耕作放棄地を解消した農業者等に対し、市から補助金を交付しています。



耕作放棄地解消への取り組みは

問 耕作放棄地の解消に向けた取り組みは

答 遊休農地を把握し担い手へ集積します



伊勢崎クラブ
藤生 浩二

小中学生の登下校時の安全対策について

問 交通安全対策として実施しているゾーン30の整備後の効果及び評判、また、今後の指定方針は。

答 整備後の効果及び評判は、地域住民の皆様や学校関係者からゾーン内で通行車両の速度が遅くなったなど大変効果的であると伺っています。

今後の指定方針については、地域の要望を踏まえ、伊勢崎警察署と指定可能な場所について検討し、整備を進めていきます。

その他の質問

●雇用対策について

●教職員の多忙化解消に向けた取り組みについて

●小中学校の施設の安全対策について

問 老朽化が進む豊受公民館の今後の計画は

答 将来的に建てかえを検討しています



伊勢崎クラブ
佐藤 智則

豊受公民館改修・建てかえについて

問 豊受公民館の利用状況は。

答 現在、10人以上で構成された39の団体が、美術、ダンス、文学、手芸、工芸及びスポーツなどのサークルとして登録し活動しており、昨年度の利用は、1120件、利用者数は延べ1万1478人です。また、公民館の事業として、料理や体操、手芸などの教室や講座を企画しており、昨年度は34の講座に1199人の参加がありました。

問 総合計画では建てかえの方向で検討されているようだが、今後の計画は。

答 豊受公民館は、建築後、長年経過しており、また、本館と別館が離れているため一体での利用が難しい現状となつていきます。このことから、利用者の利便性の向上を図るため、将来的に建てかえを検討しています。公民館を利用する皆様の要望を勘案し、快適な公民館活動のため、計画的に整備していきたいと思っています。

成年年齢18歳への引き下げに伴う成人式について

問 18歳から20歳が対象になると思われる2023年の成人式への対応は。

答 民法の一部を改正する法律が公布され、成年年齢を20歳から18歳に改め



豊受公民館

その他の質問

●災害発生時の上水道確保について

●田島弥平旧宅から市内観光資源への連携対応について

ること等を内容とする規定が、2022年4月1日から施行されます。これにより2023年1月実施予定の成人式は、18歳から20歳が対象となること

が予想され、実施にはさまざまな課題が想定されると考えています。また、法務省は、成年年齢引き下げを見据えた環境整備に関する関係府省庁連絡会議を開催し、成人式の時期やあり方についての協議がされているところです。このような状況を踏まえ、2023年の成人式実施については、市民の皆様が混乱を招かないように配慮するとともに、他市町村の動向を注視しつつ、検討していきたいと考えています。

交通弱者対策について

問 近所にスーパーがなく、コミュニティバスやおぞらを利用したいけれど、バス停が遠くて利用が難しいとの声を聞くが、高齢者に対する移動販売についての市長の見解は。

答 近所に店舗のない地域に居住している移動手段の乏しい高齢者の皆様にとって、自宅の近くまで来てくれる移動販売は、生活する上で必要な社会資源であると認識しています。今後、民間事業者の動向や市としての協力方法等について、調査研究していきます。

問 高齢者タクシー券をもらえず困っている日中独居者はこれからもかえ、とても深刻なことだが、タクシー券交付対象者拡充の考えは。

答 日中独居者は、高齢者が移動することについて、同居する親族からの支援の可能性があることから、タクシー券を交付する対象者に含めることは考えていません。なお、同一敷地に居住する親族等の要件については、来年度緩和する方向で検討していきます。

防災・減災対策について

問 行政区ごとに状況は違うので、地域のハザードマップがあったら安心安全だと考えるが、マップの作成支援に

ついでと考えは。

答 本市では、災害図上訓練を各行政区の要望に応じ、年に5つ程度の行政区を対象に開催しています。訓練では、地域における防災の担い手となる自主防災組織や消防団員等の皆様に参加していただき、想定した災害に対する危険箇所や課題、役立つ施設や人材等を地図に書き込むとともに、避難路を描き示した地域オリジナルの防災マップを作成しています。本訓練に参加していただくことで、地域の防災マップが作成されることから、より多くの行政区に参加していただけるよう積極的に啓発を図りたいと考えています。

その他の質問

●高齢者介護支援ボランティア事業について

●健康づくりポイント事業について



タクシー助成券



問 学校における熱中症予防対策は

答 熱中症指数計を配付し注意喚起します

猛暑による熱中症対策について

問 熱中症による救急搬送者数は。

答 本年5月1日から8月23日までの搬送者数は192人で、昨年の同時期と比較すると103人の増加です。

問 市行政が各課横断的に取り組んだ熱中症予防対策は。

答 市民課、こども保育課などの窓口で、環境省が提供するチラシと熱中症予防カードを配布し、高齢政策課及び地域包括支援センターでは、家庭訪問等で環境省が提供する高齢者向けのチラシを配布しています。

答 生活保護世帯に定期的な安否確認に加え、エアコン設置調査を実施し、1230世帯中1124世帯で設置済みで、市で把握している生活困窮世帯10世帯中4世帯で設置済みでした。国の制度の一部改正により、新規に生活保護となる世帯などに、一定の条件のもと設置費用を支給できるよう見直され、本年4月1日から7月末日までに新規に47世帯が保護となり、そのうち2世帯に扶助を決定しました。なお、継続して保護を受けている世帯については、国への働きかけを含め、国の動向を注視しながら、支援策について研究していきます。

その他の質問

- 幼児教育・保育の無償化について
- 福祉医療制度について
- 危険なブロック塀対策について



熱中症予防対策は

問 札幌市では電気料を滞納して、電気を止められた女性が増えている。生活保護世帯や低所得世帯へのエアコン設置や電気料の補助など、災害ともいわれる暑さから市民の命を守るための緊急対策が必要では。

問 本年6月定例会の一般質問の答弁において、本市では、小・中学校の全てにプールが設置されており、これまでも老朽化が進んだプールは計画的に更新工事を行っているとのことだったが、老朽化が進む小・中学校のプールの整備計画をどのように考えているのか。

答 小・中学校のプールの整備計画において、本年度に発注済みなのは、宮郷中学校のプール改築実施設計業務委託です。

改築工事については、実施設計が完了した順に進めていくものとし、引き続き国の補助金を活用しながら、プー



改築後プール開きをした名和小学校

その他の質問

- 三軒屋遺跡について

ル施設の劣化状況を総合的に判断し、計画的に整備していきます。

伊勢崎地方卸売市場の市場のあり方検討委員会について

問 伊勢崎地方卸売市場への市民からの意見の反映や活性化が図られるようにするために、民営化した業務の一部を本市の直営に戻す、インソーシングの考えは。

答 本市と株式会社伊勢崎地方卸売市場の意思疎通がさらに図られるよう、また、市民の皆様や関係者からの要望や意見を双方で共有し、市場の運営に反映できるよう、インソーシングの手法も含め、協議、検討を進めていきます。

問 プールの整備計画は

答 劣化状況を総合的に判断し整備していきます

学校プールについて

問 あずま小学校プールの改築工事は、既に実施設計業務が完了しており、本体工事の早期着工を、児童・生徒、保護者、職員を含む関係者が待ち望んでいると思われるが、平成31年夏のプール開きに間に合うように改築工事は行われるのか。

答 あずま小学校プールの改築工事については、国の補助金を活用するべく、昨年6月に文部科学省に対して補助申請をしました。本年度補助事業としては現在未採択となっています。引き続き補助事業として採択されるよう申請中です。

問 エレベーター設置の趣旨は

答 法の趣旨にのっとり移動困難な状況を解消

問 エレベーターの設置は、障害のある子に限らず、関係する人々に大きな効果をもたらすと考えるが、設置状況は。

答 赤堀小学校、宮郷第二小学校、北小学校、あずま中学校及び赤堀中学校は校舎建設時に、茂呂小学校及び赤堀南小学校は昨年度設置しており、本年度は、第一中学校、第三中学校及び宮郷中学校に設置を完了させる予定です。

問 設置の基準及び今後の計画は。

答 設置基準は、障害のある児童・生徒が、入学予定又は在学中の学校に優先的に設置することとしています。今後の計画は、障害のある児童・生徒が地元の学校で友達と一緒に学ぶことができるよう、適切に対応していきます。

設置の経緯と趣旨は。

問 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律では、障害をお持ちの方に、不当な差別的取り扱いの禁止や合理的配慮の提供が求められています。本市では、この法の趣旨にのっとり、肢体不自由の子供の移動が困難な状況を解消するため、エレベーターの設置を進め、これにより、インクルー

シブ教育をより一層推進することができるとなったと考えています。

問 設置後の利用方法は。

答 子供が利用する時は、発達段階に応じて職員が同乗し、安全面にも配慮しています。なお、設置により、肢体不自由の子供にとって、上下階への移動時の転倒の心配や不安が解消されました。

また、保護者や地域の方も必要に応じてエレベーターを利用しており、保護者からは、病气やけがをした時に利用できて安心である、地域の方からは、楽に移動できてありがたい、といった声が聞かれています。

その他の質問

● 障害者差別解消法に対する取り組みについて



インクルーシブ教育の推進を

問 長丁場の計画のため、市民の理解を深め、関係者の関心を持続させるためにさまざまな仕掛けや情報発信が必要と考えるが、その具体策は。

答 これまでパンフレットの作成、発掘調査現地説明会、設置した説明板を活用した現地での説明、八面甲倉の模型の活用、近隣市と連携した展示及びシンポジウムの開催、小学校と連携した授業などの啓発活動を行ってきました。



八面甲倉復元模型（縮尺20分の1）

問 計画の事業化には、総合計画に盛り込む必要があると思うが、歴史文化の拠点としての位置づけにはどのような手順を踏む必要があるのか。

答 まずは発掘調査を推進し、遺跡の全体像を明らかにしていきたいと考えています。その成果を基に整備計画等を策定することで、将来的には総合計画に位置づけていきたいと考えています。

その他の質問

● ブロック塀にかわり景観の向上にも資する安心安全施策について

問 保存活用計画についての進捗状況は

答 民有地の計画的な公有地化を行いました

問 平成14年に始まった発掘調査から考えると、構想を事業化し供用開始になるまで100年近い歳月がかかると想像するが、史跡上野国佐位郡正倉跡保存活用計画についての進捗状況は。

答 上野国佐位郡正倉跡は、平成26年10月に約8万9000平方メートルが国史跡に指定され、本年2月13日には約1800平方メートルが追加指定されました。平成28年度には史跡を確実に保存し、有効活用していくための指針となる保存活用計画を策定しました。また、関連施設の確認を目的とした発掘調査、売却要望のある民有地の計画的な公有地化及び史跡の象徴でもある八面甲倉の20分の1の模型作製を行いました。

問 計画の事業化には、総合計画に盛り込む必要があると思うが、歴史文化の拠点としての位置づけにはどのような手順を踏む必要があるのか。

答 まずは発掘調査を推進し、遺跡の全体像を明らかにしていきたいと考えています。その成果を基に整備計画等を策定することで、将来的には総合計画に位置づけていきたいと考えています。



会 子 経 地 堀 政



会 隆 宜 橋 生 共 高

決算特別委員会審査

本会議で決算特別委員会に付託された議案について慎重に審査を行いました。主な質疑及び結果概要は次のとおりです。

一般会計

歳入

市税

特別徴収の一斉指定による成果について

個人市民税の現年収納率が98・28%で、前年度と比較し、0・54ポイント上昇し、個人市民税特別徴収に係る調定額83億779万1856円に對する収入済み額は、82億9386万4606円で、収納率99・83%です。

分担金及び負担金

放課後児童クラブにおける利用者負担金減免制度の利用児童数及び割合について

公設放課後児童クラブの利用児童数896人のうち、減免制度を利用した児童数は96人で、10・71%です。

使用料及び手数料

体育館使用料の増額理由について
市民体育館の利用人数が前年度と比較し、6495人増加していることによるものです。

臨海学校宿泊料の減額理由について

更衣室及び食堂の一部改築並びに老朽化対策等の工事の実施に伴い、開設期間を2カ月間短縮したため、一般利用が減少したものです。

国庫支出金

消防防災施設整備費補助金の内容について

華蔵寺公園運動施設及び伊勢崎消防署南分署の敷地内に40立米の耐震性貯水槽をそれぞれ1基ずつ整備したもので、補助基準額の2分の1の補助を受けたものです。

寄附金

ふるさと寄附金のメニュー別の寄附額について

小中一貫英語力向上プログラム推進事業が9件で17万7000円、田島弥平旧宅の世界遺産活用事業が3件で4万円、臨海学校施設改修事業が9件で13万円、赤レンガ倉庫施設整備事業が2件で2万円、生き生き元気な健康づくりの分野が7件で9万8300円、生活の安心安全推進の分野が8件で626万5000円、爽やかスポーツ振興の分野が7件で9万1000円、来て！見て！賑わい観光振興の分野が7件で8万円、自然環境保全・省エネ推進の分野が6件で9万2601円、頼んだぞ！市長おまかせ分野が15件で77万円です。

繰入金

観光振興基金繰入金の内容について

対象に、校内における花植え等の活動費として、1校当たり3万円の補助金を支給しているものです。

消防費

赤外線サーマルカメラの効果について

建物の燃焼状況が画像で確認できることから、屋内侵入の迅速な判断に役立つとともに、火勢鎮圧後の建物内部の熱原因も確認でき、鎮火及び効果的な消火が可能です。

教育費

グローバル人材育成奨励金の内容について

国際社会で活躍できる人材を育成する事業への参加者に対する支援として費用の一部を助成するもので、本市の中学生、海外語学研修の参加者、本市と協定を締結しているミズーリ州立大学、同大学院、同大学付属語学学校への留学生及び大学、大学院語学学校への就学のためビザを取得し、かつ1年以上留学する者に対して、1事業1回当たり15万円を交付するものです。

海外語学研修の自己負担額について

42万9570円です。

小型自動車競走事業費

運営状況の分析について
電話投票及びネット投票の売り上

観光振興に役立てるため、入湯税を積み立てた観光振興基金をいせさき情報満載マップ及びまっぴるいせさきの印刷代に充てたものです。

諸収入

広域連合人間ドック検診助成金受入金の内容について

群馬県後期高齢者医療広域連合が人間ドックの助成を行う市町村に対し一人上限2万円の助成金を支払うもので、補助対象者は692人です。

発電電力売却代の増額理由について

清掃リサイクルセンター21の焼却熱を利用したタービン発電機の設備更新により、発電電力が定格出力1980キロワットから2700キロワットへ性能アップしたことや、発電機を1年間休止することなく稼働できたことによるものです。

一般会計

歳出

総務費

未利用地の件数及び面積について
8件、1万2550・55平米です。

防犯カメラの設置基準について
警察と協議し、まちなかの犯罪発生場所及び不審者の出没場所を中心に、学校、駅及び商業施設周辺等に20力所設置しました。

民生費

放課後等デイサービス事業の利用者数について

延べ利用者数3778人で、前年度と比較し、851人増加しています。

病児保育事業の取り組みについて
体調不良児対応型の事業を7力所

平成29年度 一般・特別会計等決算

(単位：円)

会 計 名			歳入決算額	歳出決算額	差引残額
一般会計			74,201,425,773	71,713,778,474	2,487,647,299
特別会計	小型自動車競走事業費		15,753,770,718	15,465,936,891	287,833,827
	学校給食センター事業費		2,431,309,265	2,369,544,754	61,764,511
	国民健康保険		24,406,156,595	23,670,511,883	735,644,712
	後期高齢者医療		2,120,165,067	2,113,522,806	6,642,261
	介護保険		16,017,614,222	15,425,720,978	591,893,244
	下水道事業費		3,903,262,625	3,790,881,691	112,380,934
	農業集落排水事業費		573,026,006	558,013,881	15,012,125
	特定地域生活排水処理事業費		22,495,499	18,914,605	3,580,894
	企業会計	水道事業	収益的	4,107,959,119	3,639,664,590
資本的			642,341,060	1,954,806,637	△ 1,312,465,577
病院事業		収益的	14,425,152,343	14,620,635,283	△ 195,482,940
		資本的	669,723,700	1,573,026,276	△ 903,302,576
介護老人保健施設事業		収益的	245,571,761	239,579,896	5,991,865
		資本的	0	0	0
訪問看護事業		収益的	54,271,967	51,782,010	2,489,957
		資本的	0	1,108,699	△ 1,108,699

決算特別委員会名簿		◎委員長・○副委員長	
◎吉山 勇	須永 聡	藤生浩二	
○宮田芳典	高橋宜隆	細谷泰治	
伊藤純子	多田 稔	堀地和子	
内田 彰	田部井美晴	馬庭充裕	
大木 光	田村幸一	森田 修	
北島元雄	手島良市		
栗原真耶	長沼宏泰		
小暮笑鯉子	野田文雄		
齊藤 優	長谷田公子		
佐藤智則	原田和行		



決算特別委員会



市長提出議案

●…贊成全会一致 ○…贊成多數 ×…否決

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
111	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市ふれあいセンター）	文教福祉	9.28	●
112	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市みやまセンター、伊勢崎市高齢者生きがいセンター）	文教福祉	9.28	●
113	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市境社会福祉センター）	文教福祉	9.28	●
114	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市境地域福祉センター）	文教福祉	9.28	●
115	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市文化会館）	経済市民	9.28	●
116	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市境総合文化センター）	経済市民	9.28	●
117	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市華蔵寺公園遊園地）	経済市民	9.28	●
118	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市民プラザ）	経済市民	9.28	●
119	市道路線の廃止について	建設水道	9.28	●
120	訴えの提起についての専決処分の承認について	付託なし	8.31	●
121	和解及び損害賠償の額を定めることについて	付託なし	9.28	●
122	人権擁護委員候補者の推薦について なかじまひろもと 中島啓元（西久保町二丁目）	付託なし	9.28	●
123	人権擁護委員候補者の推薦について わたなべとみえ 渡辺富恵（西久保町二丁目）	付託なし	9.28	●

議員提出議案

議案番号	議案名	議決日	結果
2	群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書案	9.28	○

群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書

群馬大学医学部附属病院（以下「群大病院」という。）では、腹腔鏡手術を受けた患者が死亡する一連の医療事故が判明し、平成２７年６月、特定機能病院の承認を取り消されたが、事故の判明以来、診療体制の見直しや安全管理体制の整備、病院開設者である群馬大学をあげたガバナンスの強化などさまざまな改革を徹底して進めている。こうした再発防止のための取り組みの実績は、外部委員で構成される病院監査委員会においても高く評価されており、これらの実績等を踏まえ、本年５月３１日に厚生労働大臣宛て特定機能病院の再承認の申請を行ったところである。群大病院は、難治性疾患を含むさまざまな症例の患者を受け入れ、最先端の高度医療を提供してきたが、特定機能病院としての取り扱いがなされないことは、同病院の高度医療技術の研究開発や人材育成の機能にも支障を来している。また、このような状況は、若手医師に対する不安感や求心力低下を招き、臨床研修医の採用数が大きく減少するなど、極めて厳しい状況を生じさせているところである。群大病院に本来期待される高度医療の提供や医師の養成や確保という役割をこのまま十分に果たすことができない場合には、住民から必要な医療を受ける機会を奪い、地域医療の崩壊につながりかねない。よって、国に以下の事項の実現を求める。

記

安全で安心できる市民生活を維持確保するために、国においては、群大病院について、特定機能病院として早期の再承認を実現すること。

※意見書については、国の関係機関に送付し善処を要請しました。

 請願

●…採択 ➡…継続審査 ✕…不採択 —…審査未了

受理番号	件 名	付 託 委員会	結 果
2	年金支給の隔月支給を毎月支給に改める請願	経済市民	

「市長からの報告」

8月31日 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について 5件(第18号～第22号)
 (仮称) 新学校給食調理場建築工事請負変更契約締結の専決処分の報告について(第23号)
 (仮称) 新学校給食調理場給排水衛生・厨房設備工事請負変更契約締結の専決処分の報告について(第24号)
 (仮称) 新学校給食調理場空調設備工事請負変更契約締結の専決処分の報告について(第25号)
 (仮称) 新学校給食調理場電気設備工事請負変更契約締結の専決処分の報告について(第26号)

平成 29 年度伊勢崎土地開発基金運用状況について(第 27 号)
平成 29 年度伊勢崎美術品等取得基金運用状況について(第 28 号)
平成 29 年度伊勢崎市健全化判断比率の報告について(第 29 号)
平成 29 年度伊勢崎市資金不足比率の報告について(第 30 号)

9月28日 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について 3件(第31号～第33号)

議案等の議決結果

市長提出議案

●…賛成全会一致 ○…賛成多数 ✕…否決

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
75	平成 29 年度伊勢崎市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.28	○
76	平成 29 年度伊勢崎市小型自動車競走事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.28	○
77	平成 29 年度伊勢崎市学校給食センター事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.28	○
78	平成 29 年度伊勢崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.28	○
79	平成 29 年度伊勢崎市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.28	○
80	平成 29 年度伊勢崎市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.28	○
81	平成 29 年度伊勢崎市下水道事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.28	●
82	平成 29 年度伊勢崎市農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.28	●
83	平成 29 年度伊勢崎市特定地域生活排水処理事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.28	●
84	平成 29 年度伊勢崎市水道事業の決算認定について	決算特別	9.28	●
85	平成 29 年度伊勢崎市病院事業の決算認定について	決算特別	9.28	●
86	平成 29 年度伊勢崎市介護老人保健施設事業の決算認定について	決算特別	9.28	●
87	平成 29 年度伊勢崎市訪問看護事業の決算認定について	決算特別	9.28	●
88	伊勢崎市議会議員及び伊勢崎市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例案	総務	9.28	●
89	伊勢崎市行政不服審査法関係手数料条例及び伊勢崎市火災予防条例の一部を改正する条例案	総務	9.28	●
90	伊勢崎市手数料条例の一部を改正する条例案	建設水道	9.28	●
91	平成 30 年度伊勢崎市一般会計補正予算（第 1 号）	総務	9.28	●
92	平成 30 年度伊勢崎市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	文教福祉	9.28	●
93	平成 30 年度伊勢崎市下水道事業費特別会計補正予算（第 1 号）	建設水道	9.28	●
94	平成 30 年度伊勢崎市病院事業会計補正予算（第 1 号）	文教福祉	9.28	●
95	町及び字の区域の変更並びに字の区域の廃止について	総務	9.28	●
96	伊勢崎市文化会館長寿命化改修工事請負契約の締結について	経済市民	9.28	●
97	伊勢崎市文化会館長寿命化改修空調設備工事請負契約の締結について	経済市民	9.28	●
98	伊勢崎市文化会館長寿命化改修電気設備工事請負契約の締結について	経済市民	9.28	●
99	伊勢崎市文化会館長寿命化改修衛生設備工事請負契約の締結について	経済市民	9.28	●
100	市道（伊）225号線（競運橋）橋梁補修工事（長寿命化修繕計画事業）請負契約の締結について	建設水道	9.28	●
101	消防ポンプ自動車の取得について	総務	9.28	●
102	高規格救急自動車の取得について	総務	9.28	●
103	（仮称）新学校給食調理場厨房排水機外の取得について	文教福祉	9.28	●
104	損害賠償の額を定めることについて	文教福祉	9.28	●
105	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市青少年育成センター）	文教福祉	9.28	●
106	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市児童センター、伊勢崎市境児童センター）	文教福祉	9.28	●
107	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市ちびっこセンター）	文教福祉	9.28	●
108	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市福祉作業所）	文教福祉	9.28	●
109	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市桑の実福祉作業所）	文教福祉	9.28	●
110	公の施設の指定管理者の指定について（伊勢崎市ふくしプラザ）	文教福祉	9.28	●



01 伊勢崎市議会ってなにをしているところ?

- 伊勢崎市を安心して住みよいまちにするためには、市民みんなで話し合い、どのようなことをしたらよいかを決め、それを実行することが最も望ましいことです。

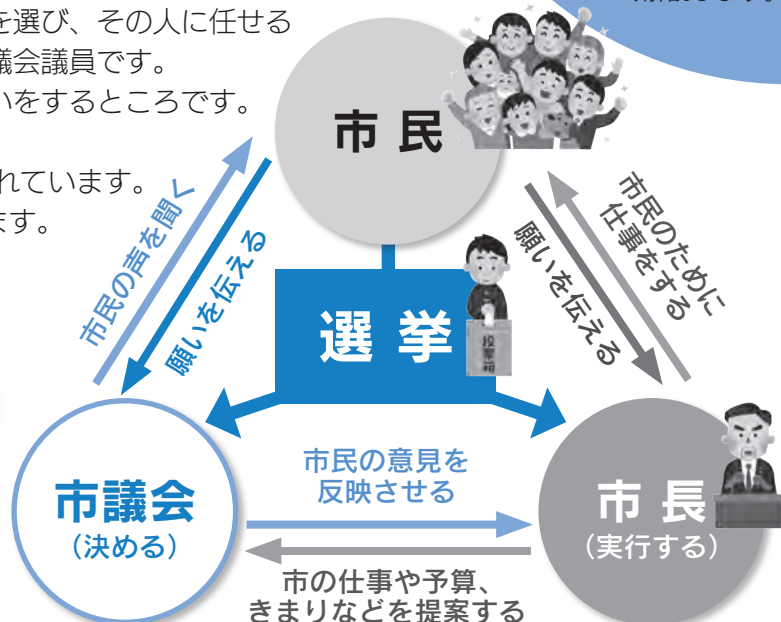
しかし、20万人以上もいる市民が集まって話し合うことは大変難しいので、市民の中から代表者を選び、その人に任せることになっています。この代表者が市議会議員です。

- 市議会は市議会議員が集まって話し合いをするところです。

市議会議員は4年ごとに「選挙」で選ばれています。
25歳以上の伊勢崎市民が立候補できます。



伊勢崎市の議員の人数は、条例（市の決まり）で30人です。



議会ってどんなところ?

シギカイの カイセツ

伊勢崎市議会のことについてわかりやすく解説します。

次回定例会日程表 (予定)

11月	30日	金	本会議
	4日	火	本会議 (一般質問)
	5日	水	本会議 (一般質問)
	7日	金	総務委員会
12月	10日	月	文教福祉委員会
	11日	火	経済市民委員会
	12日	水	建設水道委員会
	20日	木	本会議

議会を間近で見られます

議会の本会議や常任委員会（総務、文教福祉、経済市民、建設水道）は、一般に公開しています。市政の方針や議員の活動をぜひ間近でご覧ください。

時間：午前10時開会

場所：伊勢崎市役所 議事堂

（敷地内西側の茶色の建物）

定員：本会議54席、常任委員会10席

※日程、時間等に変更になることがあります。



会議録で

市議会をもっとくわしく

市議会の本会議や委員会での発言を記録した「伊勢崎市議会会議録」は、市役所及び図書館等でご覧いただけます。

また、伊勢崎市のホームページから、会議録の検索・閲覧ができますので、ぜひご利用ください。

会議録の閲覧できる場所

各市民情報コーナー（伊勢崎市役所、赤堀支所、あずま支所、境支所）、伊勢崎図書館、赤堀図書館、あずま図書館、境図書館、市民プラザ、ふくしプラザ

会議録検索システム

「子育て」や「介護」、「税金」など、身近なキーワードで関連する発言内容を検索することができます。

●検索方法

- ①任意のキーワード
- ②発言者の氏名・役職指定
- ③会議名の指定
- ④会議の期間指定
- ⑤①～④の組合せ

伊勢崎市議会 会議録 検索

